

2025年 4月号

満天星



いっしょに



伊那弥生ヶ丘高校図書委員会 3年 副委員長

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！
弥生の図書館は毎日開館していますので、ぜひご利用ください。
そして、在校生の皆さん、ご進級おめでとうございます！
今後とも、弥生の図書館をよろしくお願いします。
図書委員会一同、図書館でお待ちしています。

ほどなくお別れです 長月天智 著

就活が思うように進まなかった美空。つきたかった
不動産業への就職をあきらめ、アルバイトをしていた
葬儀屋(坂東会館)へ就職する。そこでは、老若男女、
様々な事情を抱えて亡くなった方の葬儀をとり行っている。
はたして美空は故人様、そしてご遺族のか、双方の
納得のいく良い式をとり行うことができるようになるのか？

君の臍臓をたべたい 住野よる 著

病院の待合室で僕が偶然拾った共病文庫。
その文庫の持ち主はクラスメイトの桜良だった。
このことをきっかけに桜良は僕につきまとうようになる。
どちらかといえば陰キャな僕と誰がどう見ても
分かるほどの陽キャな桜良。正反対の2人はお互いに
ないものをうめあい、しだいにひかれていく。
明るければどこか儚い青春のおはなし。

余命10年 小坂流加 著

遺伝性症例もあり、治療薬もなく、10年以上生きた人が
いないという病気にかかった高林茉莉。
はじめは年をとらなくて良いと前向きに考えていた茉莉だが、
入院・手術を重ねるたびにだんだんと生きる希望を失っていく。
退院した後、生活を送っていくうちに死ぬのが怖くなっていく。
はたして茉莉の運命はどうなるのか？

生きてさえいれば 小坂流加 著

心臓に疾患を抱える春桜。そんな春桜には
忘れたくても忘れられない思い出、会いたくても会えない
人がいた。
それを知った甥の千景はその人のところに無断で
会いに行く。
はたして2人は和解をして会うことができるのか？

氾濫の家 住野よる 著

隣の家の主人が何者かに刺殺された。それは
閑静な住宅地に突如として訪れ、住民を震撼させた。
その事件をきっかけに新木家は歪められていた家庭環境が
元の姿・形に戻ろうとする。
新木家の人々は全員が幸せに暮らせるようになるのか？
はたして隣の家の主人を刺殺した犯人は誰なのか？